

交通安全

4月6日から15日まで、春の全国交通安全運動が行われました。期間中、交通安全推進指導員、役場職員を中心に保育園・小学校周辺や通学路の横断歩道で街頭指導や広報車による巡回を行い、児童の安全確保を行いました。

期間中の行事

(町・交通安全協会、

佐久警察署の協力による活動)



啓発活動



4月8日
ツルヤ立科店にて啓発活動を行いました



4月6日
「佐久警察署川西庁舎前」にて交通指導所を開設しました



チャイルドシート着用推進活動

4月8日、たてしな保育園において、チャイルドシート着用の徹底を目的に推進活動を行いました。園児を迎えに来る保護者に対し、ベルト着用の呼び掛け、正しい着用方法などの指導を行いました。6歳未満の幼児を車に乗せるときは、その幼児に、発育の程度に応じた形状のチャイルドシートを使用してください。また、使用方法を誤ると効果がなくなりますので、取扱説明書などに従って正しく使用してください。

万一の事故の際、子どもを守るのはチャイルドシートだけです！

高齢者交通安全ゲートボール大会

4月12日、高齢者の交通事故防止及び交通安全意識の高揚を図ることを目的に、権現山運動公園で開催しました。

参加された皆さんは、佐久警察署長さんの交通講話を聞き、加齢に伴う身体能力の低下を自覚し、今まで以上の安全確認が必要なことを学びました。

また、ゲートボールを通じて、ルールとマナーを守ることの大切さを再認識しました。結果は次のとおりです。

- 優勝 茂田井 A
- 準優勝 西細倉
- 3位 赤沢

